



わたしと
ふいさきさん



おばあちゃんがお頼りだお手伝いさんにお料理やお掃除をしてもらってほしいの

宵崎さんとは中学生のころに出会った



その時の宵崎さんは今にも消えてしまいうようなほど弱り切っていて

……

……わかったやってもらおうよ



そしてあの日から

宵崎さんのおうちにお邪魔するようになって



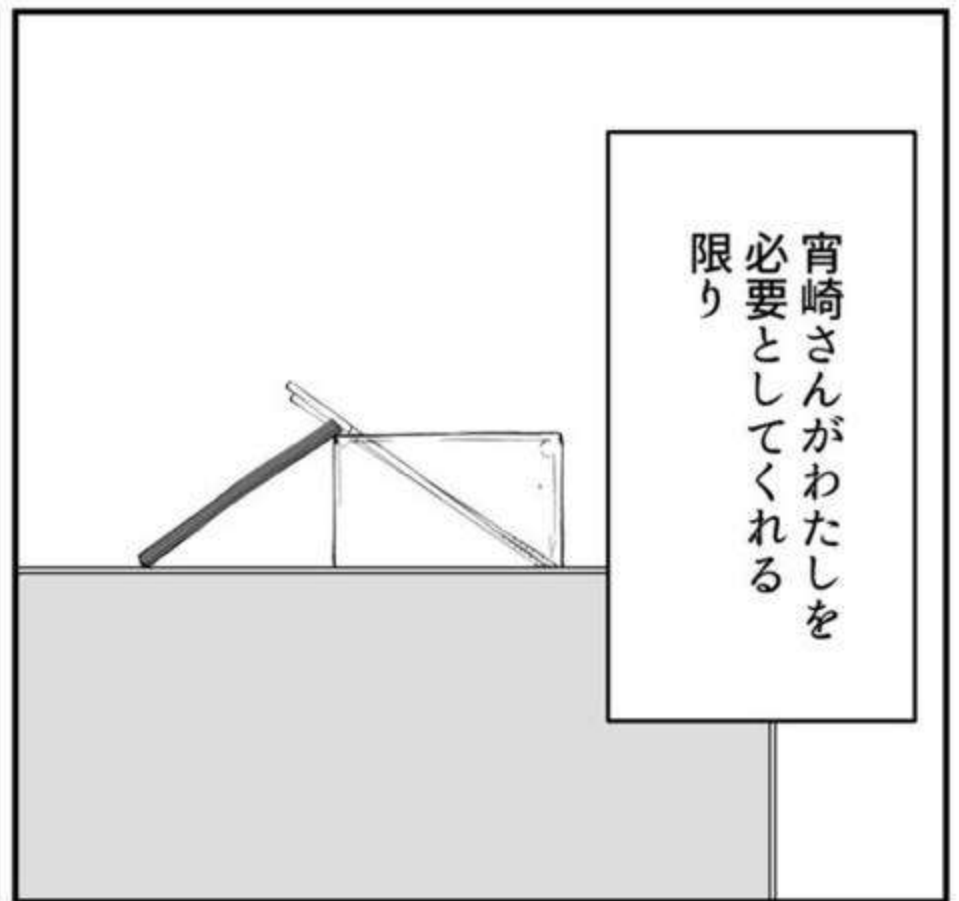
宵崎さんが
抱えているものや



その覚悟
だったたり



宵崎さんの
ことを知るたびに



それから
5年が経った

宵崎さんは
以前とは変わった

宵崎さんのセカイは
わたしを含めた
小さなセカイで
成り立っていたのに

いつの間にか宵崎さんの
セカイは広がり始めた





宵崎さんが外に出て
たくさんの人と
関わるうちに

…本当に
運動されて
たんですね

うん

筋肉痛
↓

ズキズキ

でも皆と
運動するの
楽しかったよ

いつの日からか
笑顔を見せてくださる
ことも多くなって



奏さんが

周りの人たちから
宵崎さんのお話を
聞きたびに
嬉しくなった

奏ちゃん
がね!

わたしたちが
たわいのないお話を
増えていって

無理だけは
しないで
ください

はい



そう、思っている
はずなのに

そんな風に時が
過ぎることを、とても幸せだと
本当に良かったと



心の隅で
もやもやした何かが
邪魔をして



それが嫉妬だと
気づくのにならう
時間はかからなかった

宵崎さんを
支えたい気持ち



恋だったことに
気づくことも



こんな感情を
抱えてるなんて
知られたら

一番近い距離で
宵崎さんのそばに
いられるのは
家事手伝いだったから



きつと
宵崎さんは—



よいわお
さん!

…で
どーなん
でふか?!



望月さん20歳の誕生日
だからと少し飲むことに
なったら冒頭6ページの
話をぶちまけられ絡み酒に
あっている宵崎さん

どうして
こんなことに?

えー……と……?



わたしたち
5年も一緒に
いたんですよ



守秘義務があるから
お話出来ないし…!!

なんか…ごめん?



一歌ちゃんや花里さんが
宵崎さんのお話をする度に
わたしも混ざって

宵崎さんのかっこいい
ところとか、
可愛いところとか
たくさんお話したいのに



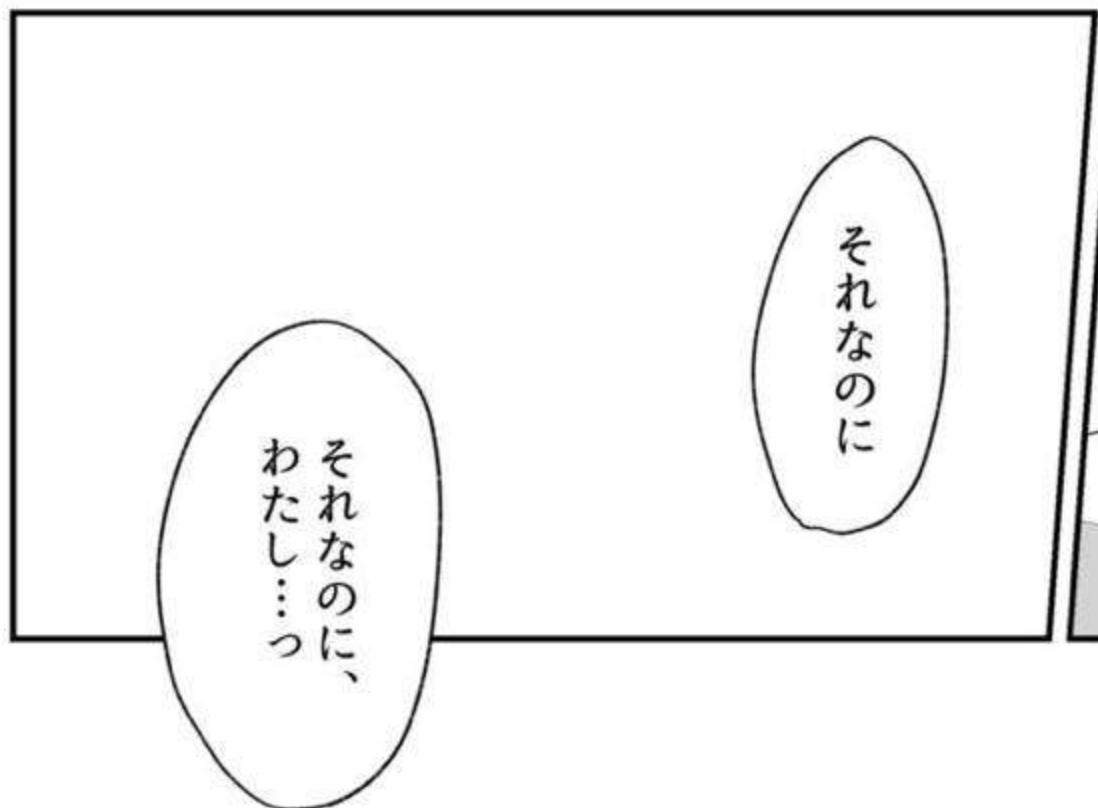
わたし
宵崎さんが
ピッチング得意なの
知りませんでした

それは
また違う気が…



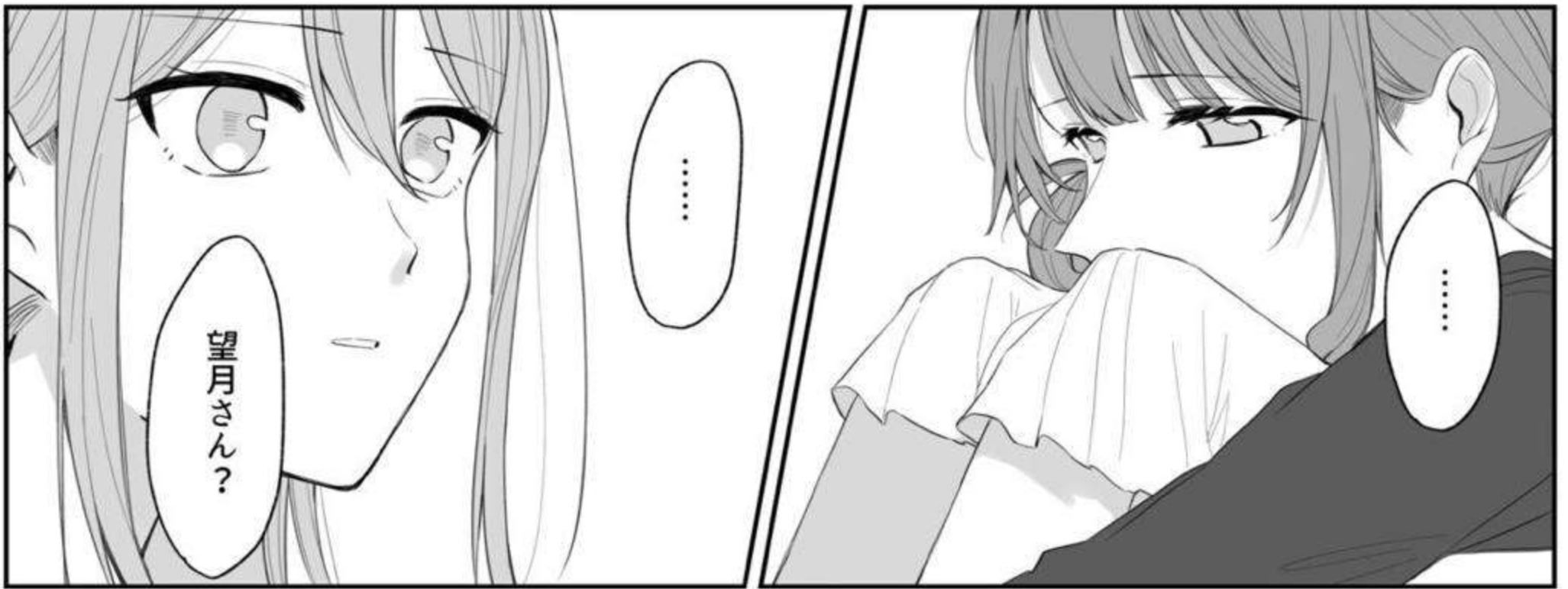
それにわたしが
宵崎さんの一番近くに
いてるって思ってたのに
宵崎さんのこと、全然
しらなくて…っ

そ、そんなことないよ
望月さんは私のこと
一番知ってると思うよ



それなのに

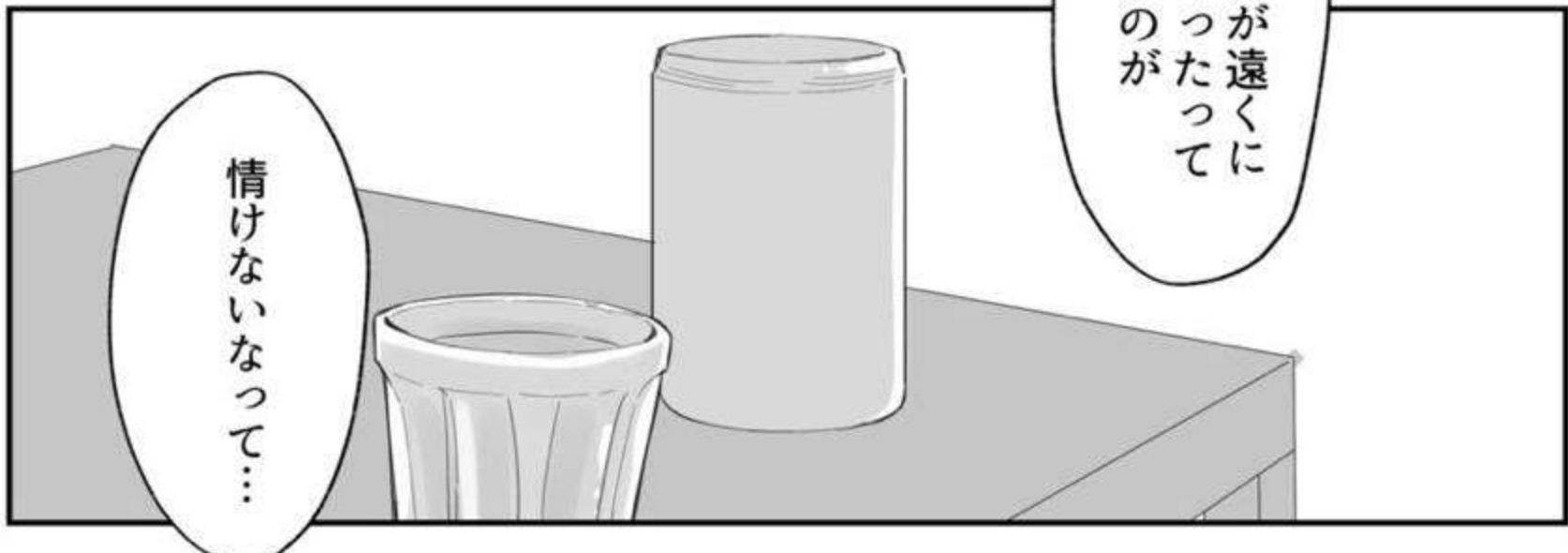
それなのに、
わたし…っ



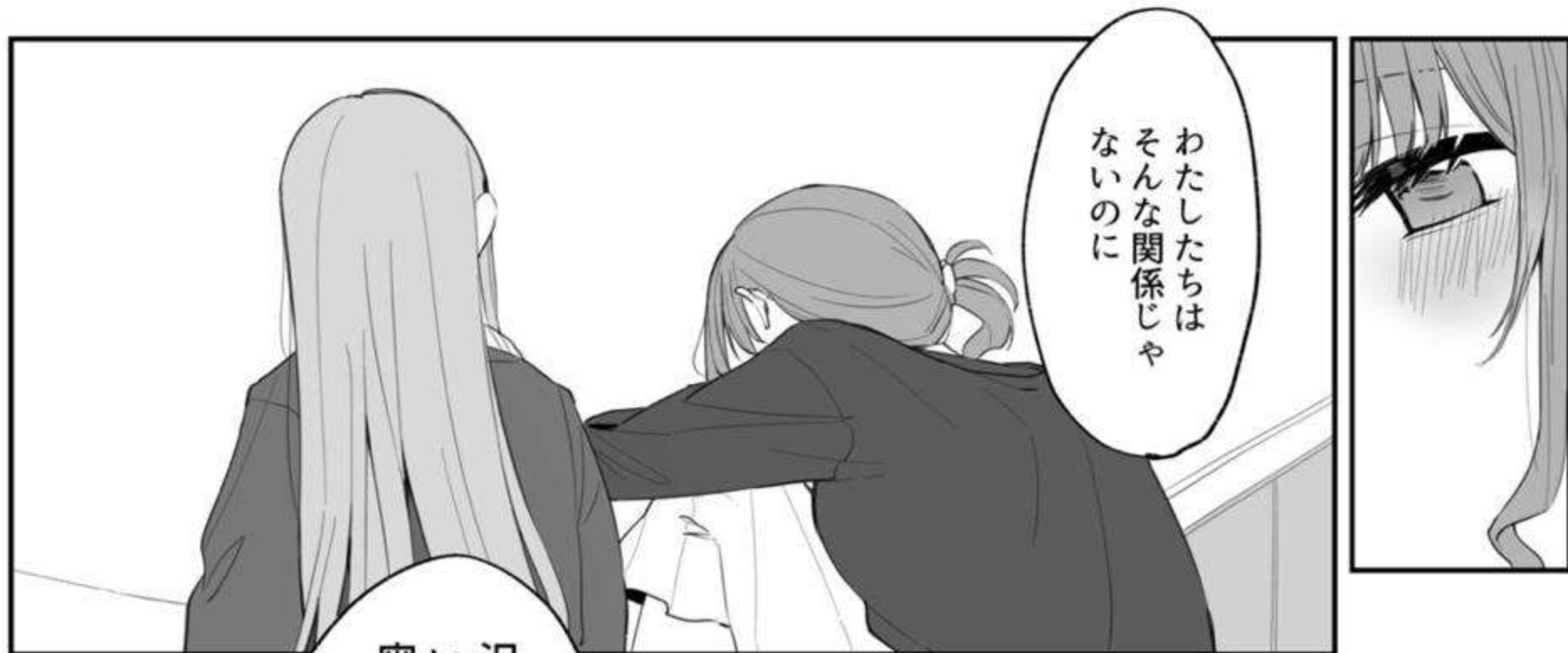
…わたしも、「奏さん」って呼びたいです



…なんて
宵崎さんが遠くに行っちゃったって感じてるのが



情けないなって…



わたしたちは
そんな関係じゃ
ないのに

沢山の人を救う為に
いつも一生懸命な
宵崎さんが好きなんです

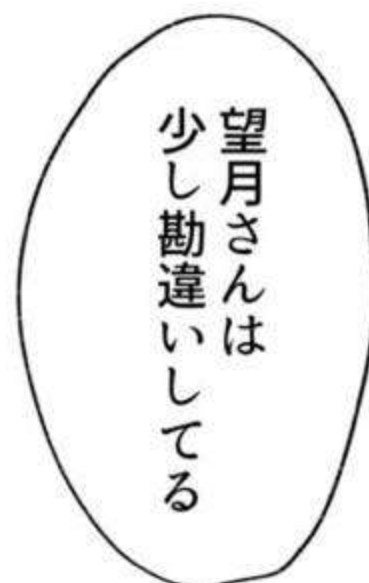


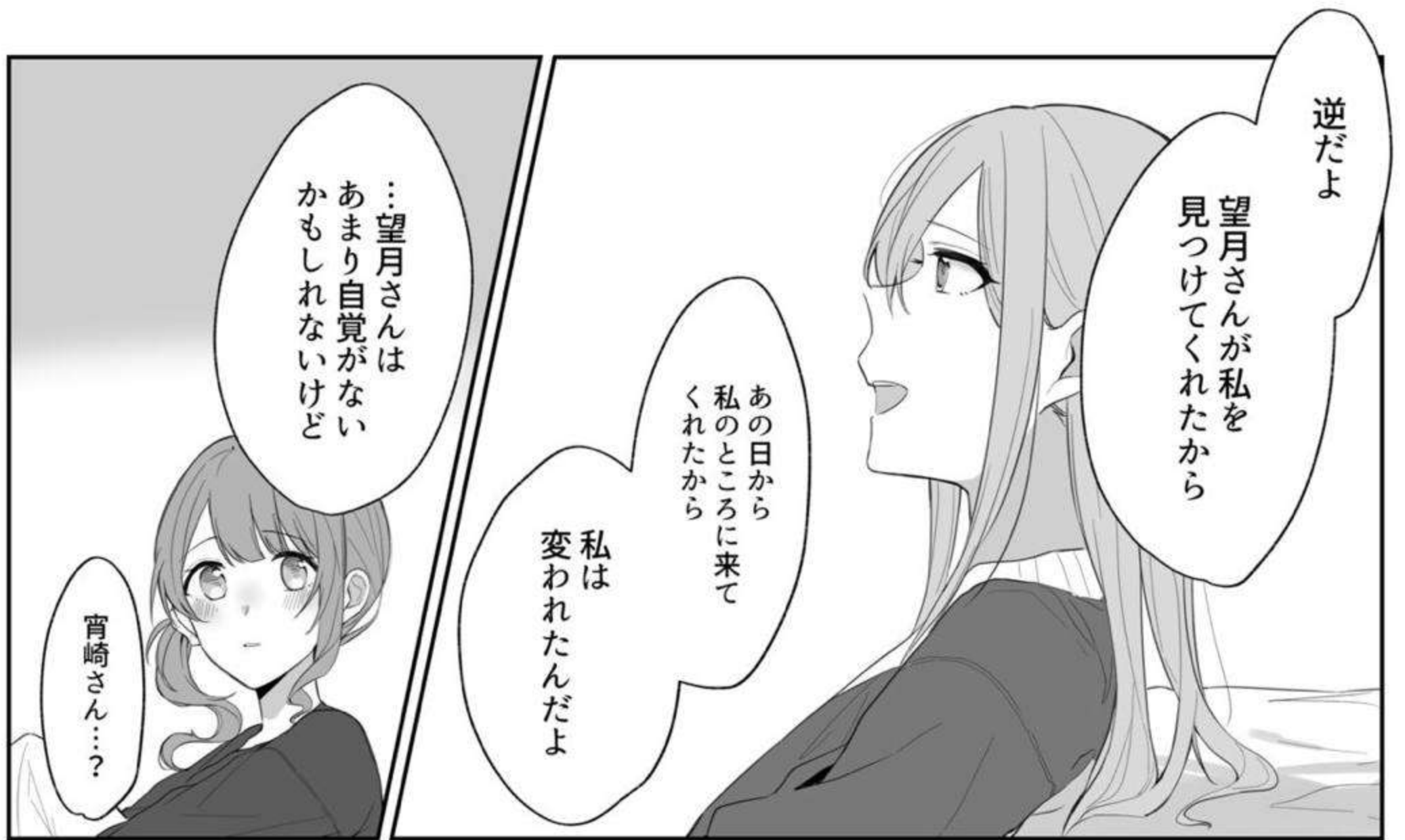
：宵崎さんが
見せてくださる笑顔が

良ければ
休憩に
しませんか

ずっと、ずっと
好きなんです

ありがとう





逆だよ

望月さんが私を
見つけてくれたから

あの日から
私のところに来て
くれたから

私は
変わったんだよ

…望月さんは
あまり自覚がない
かもしれないけど

宵崎さん…？

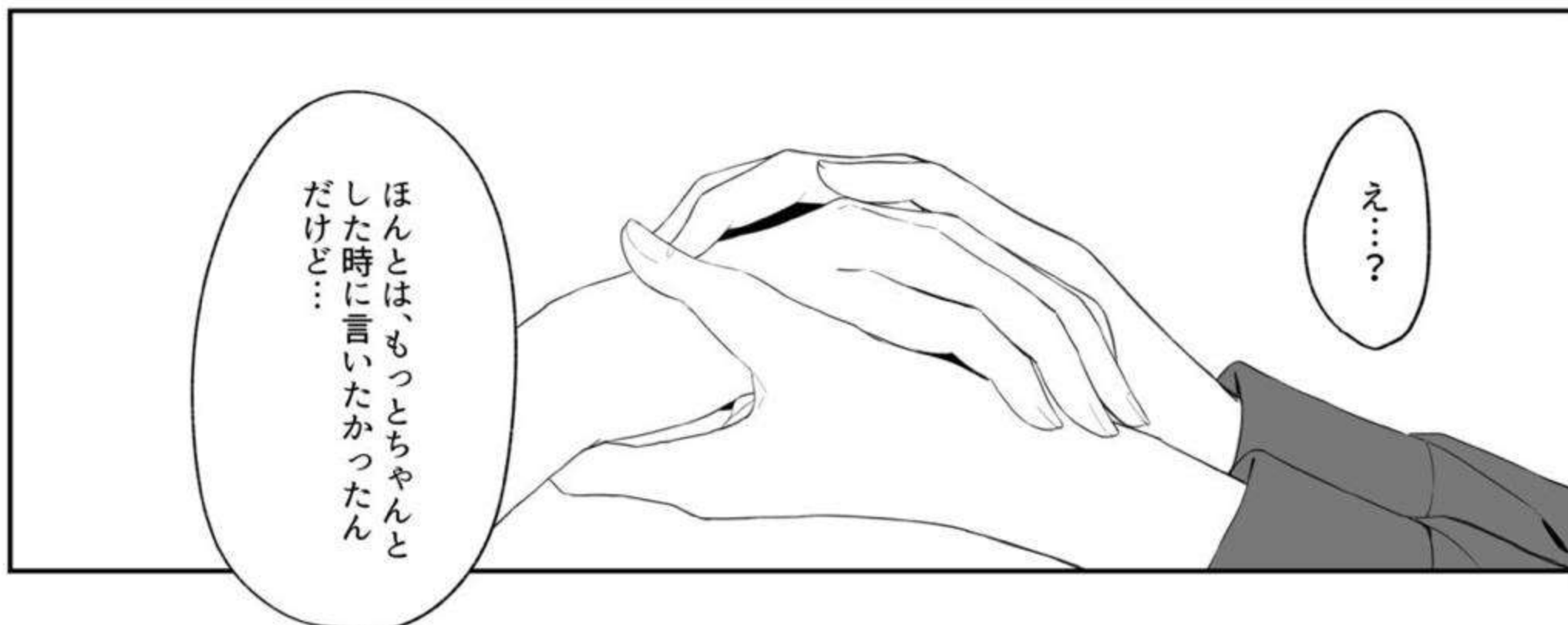
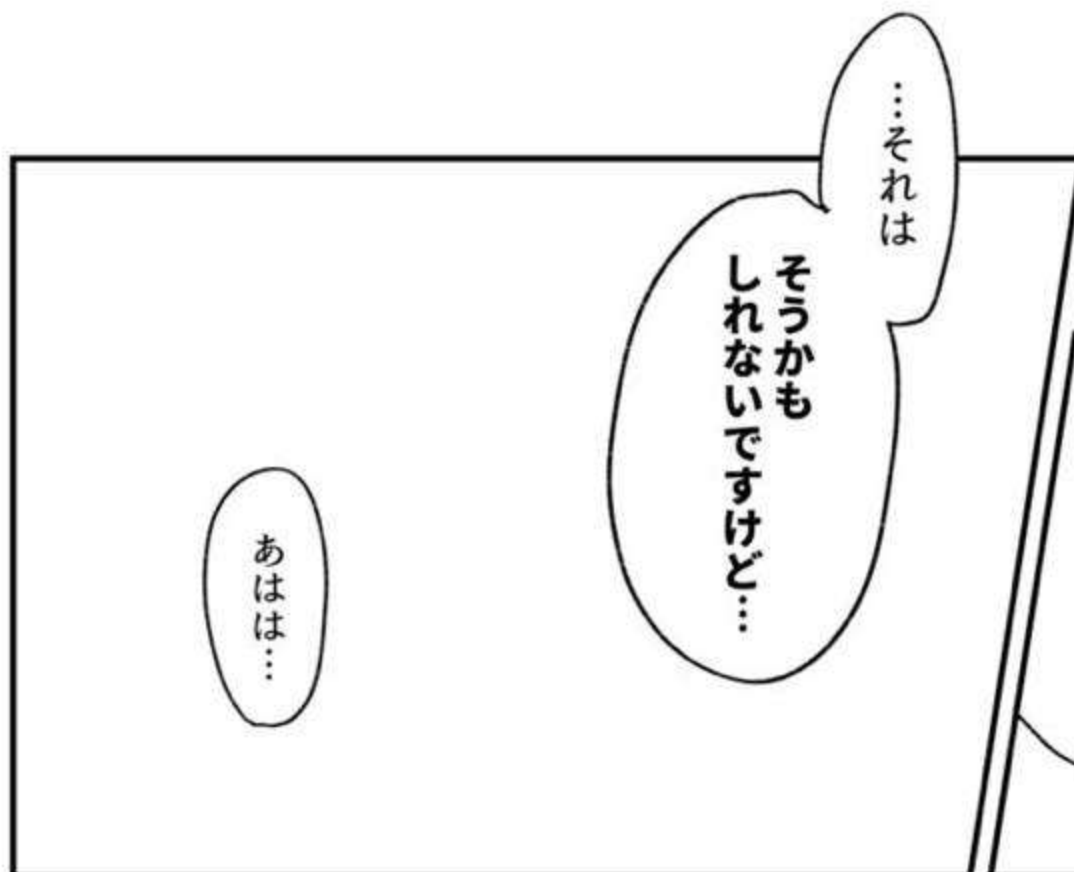


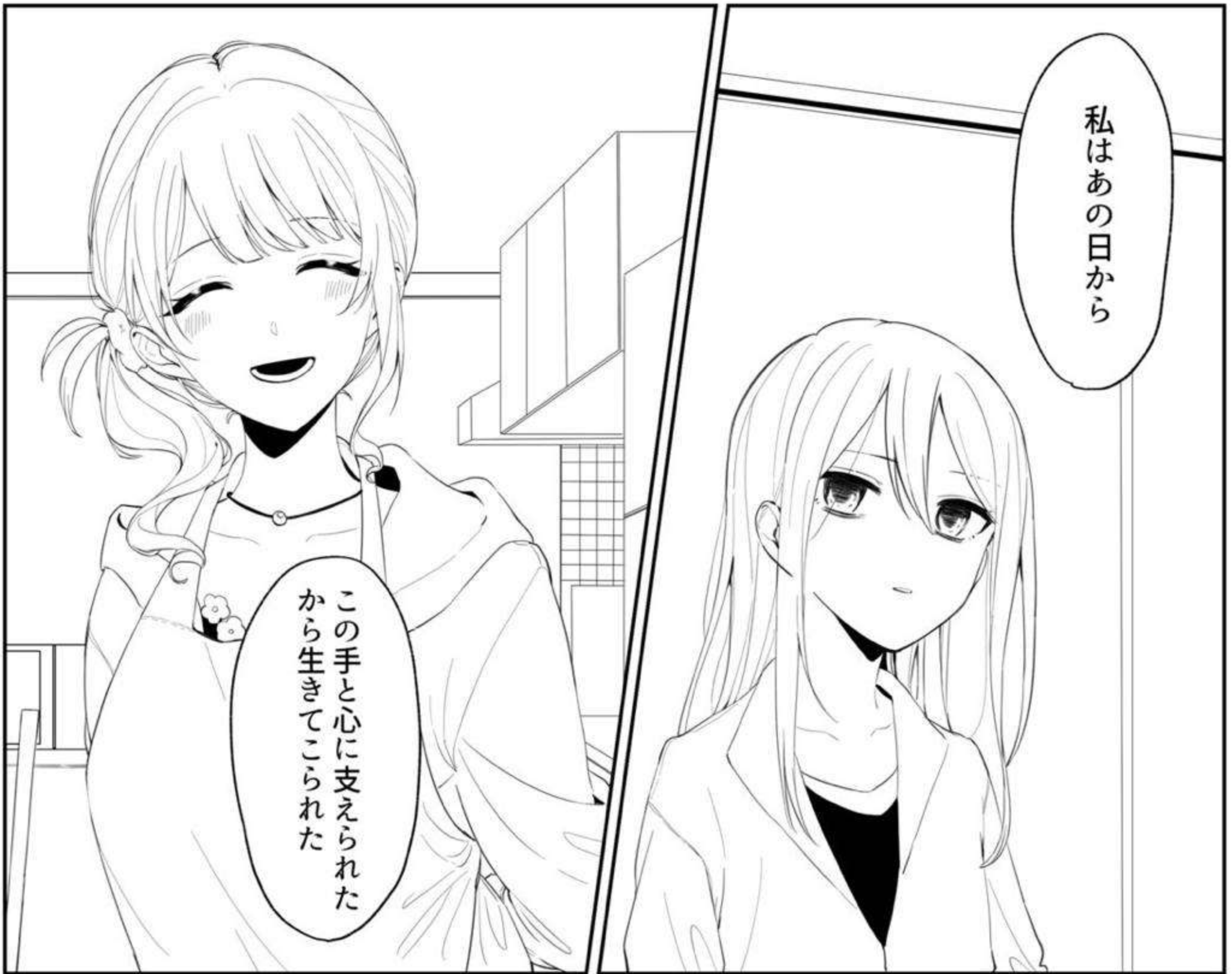
自覚って

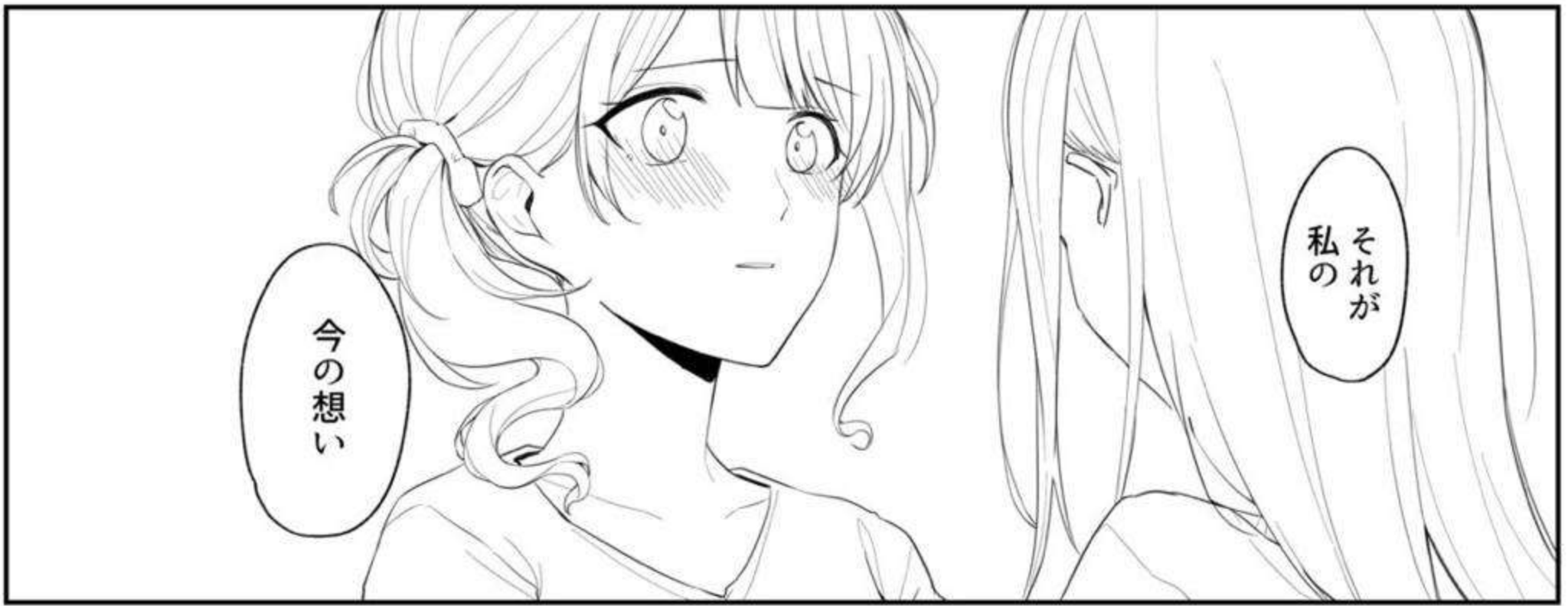
なんの



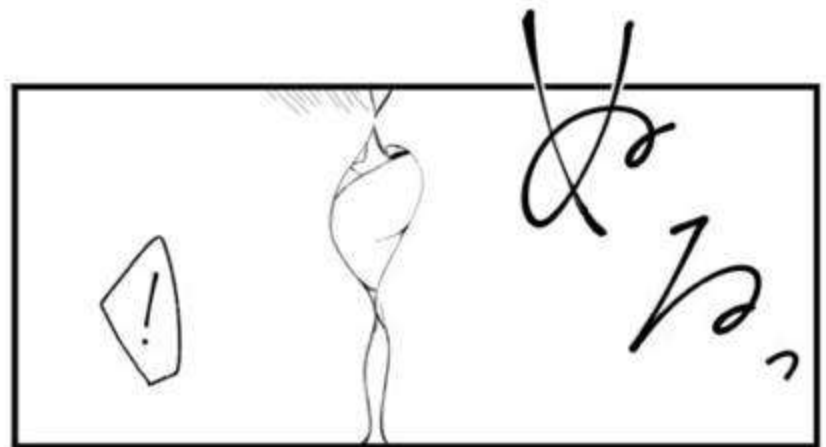
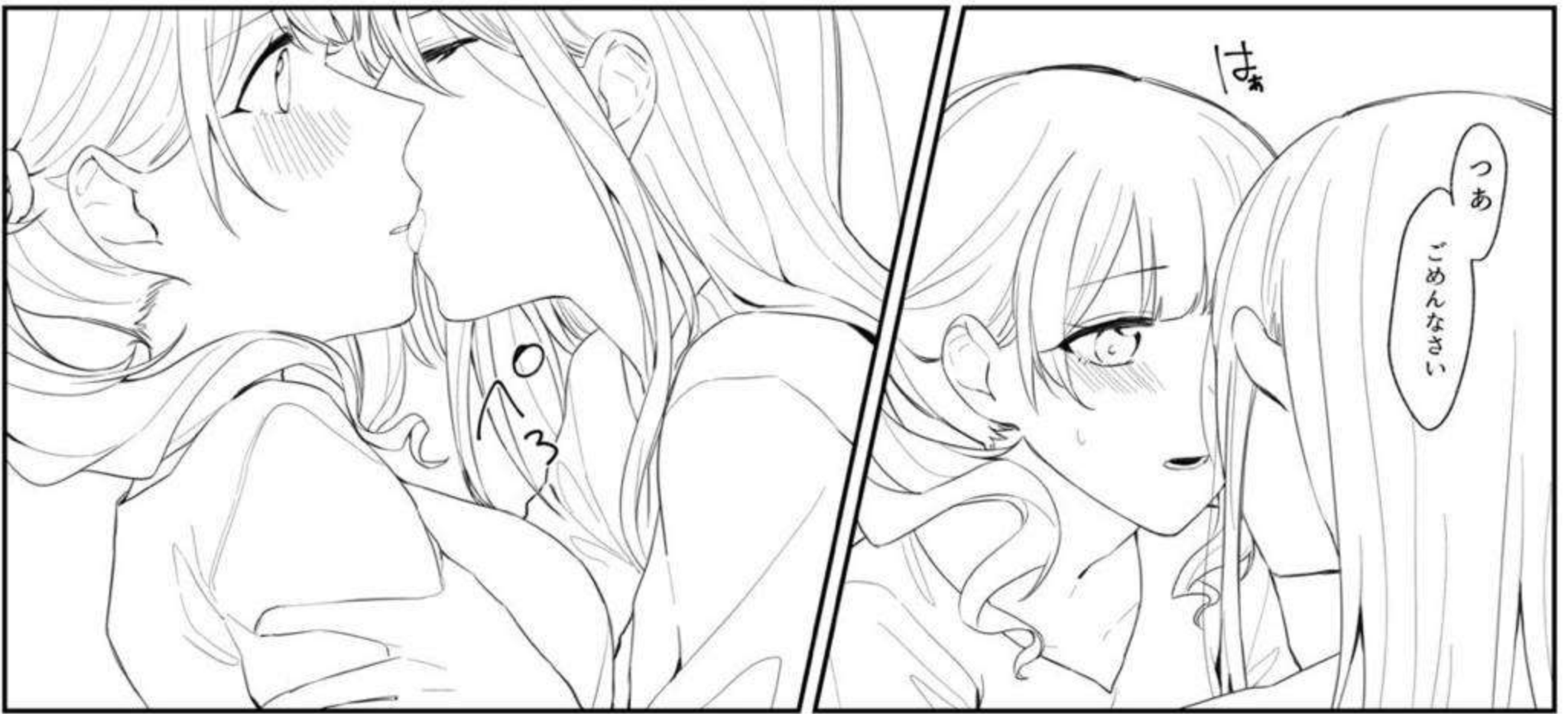
私は望月さんに
救われたってこと

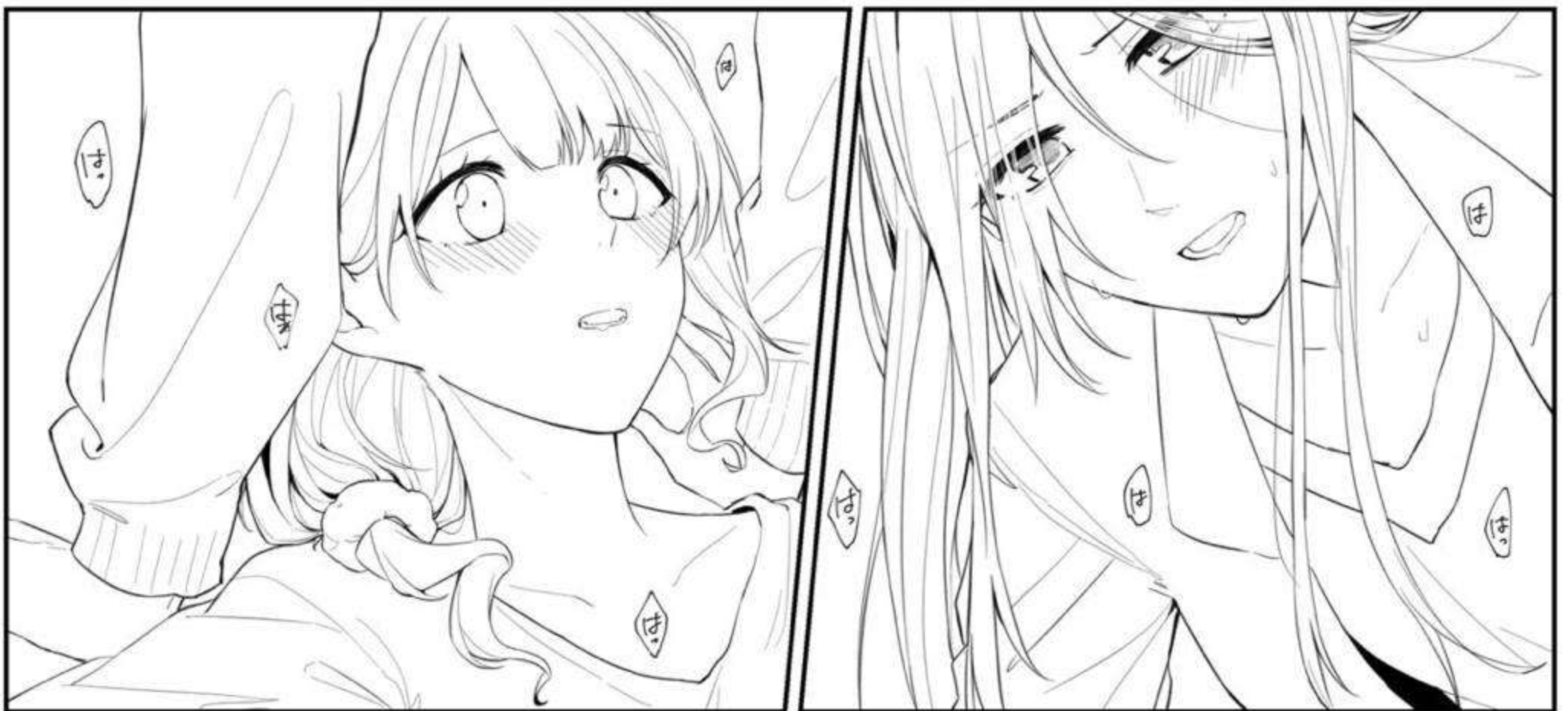


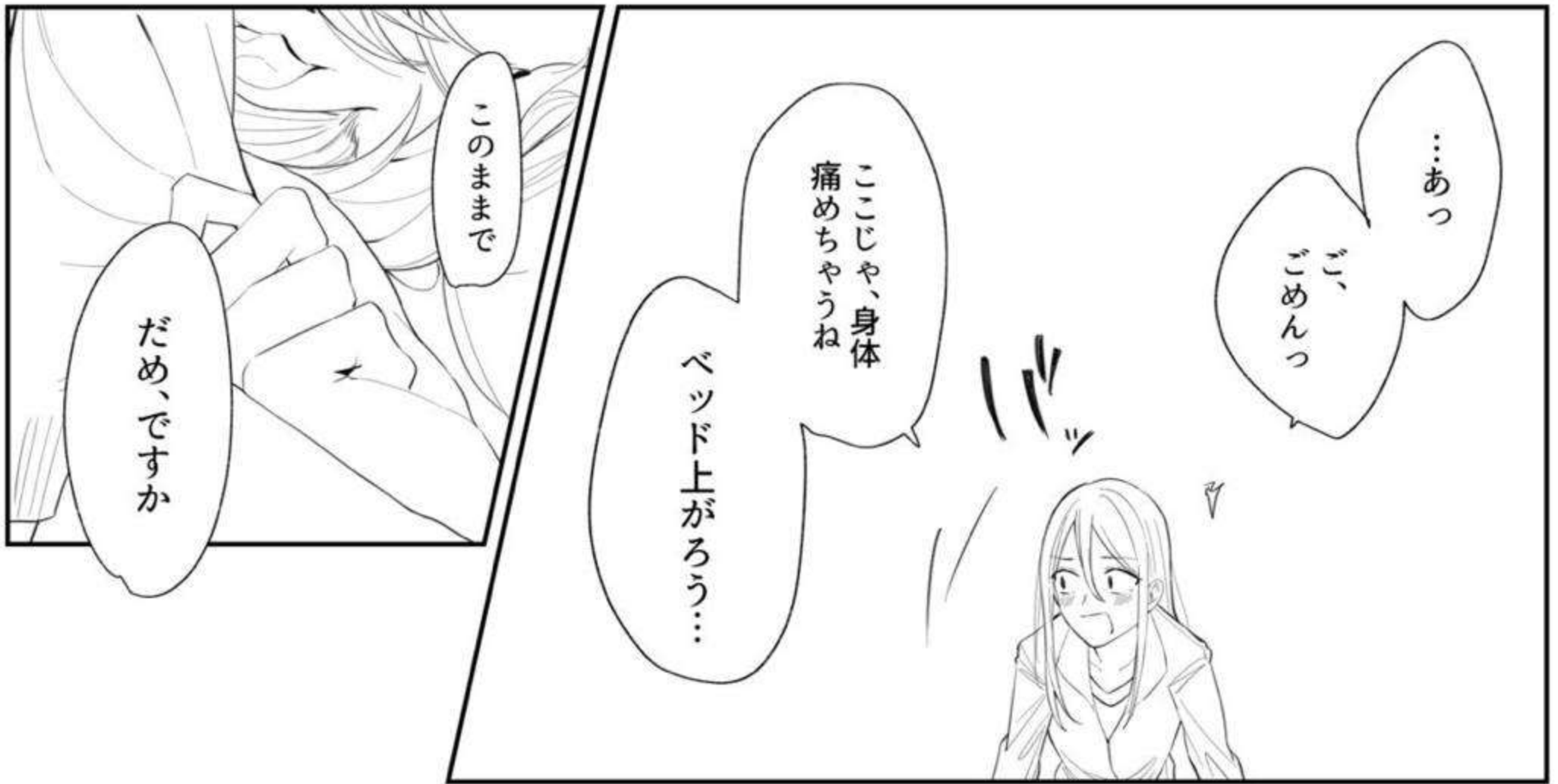


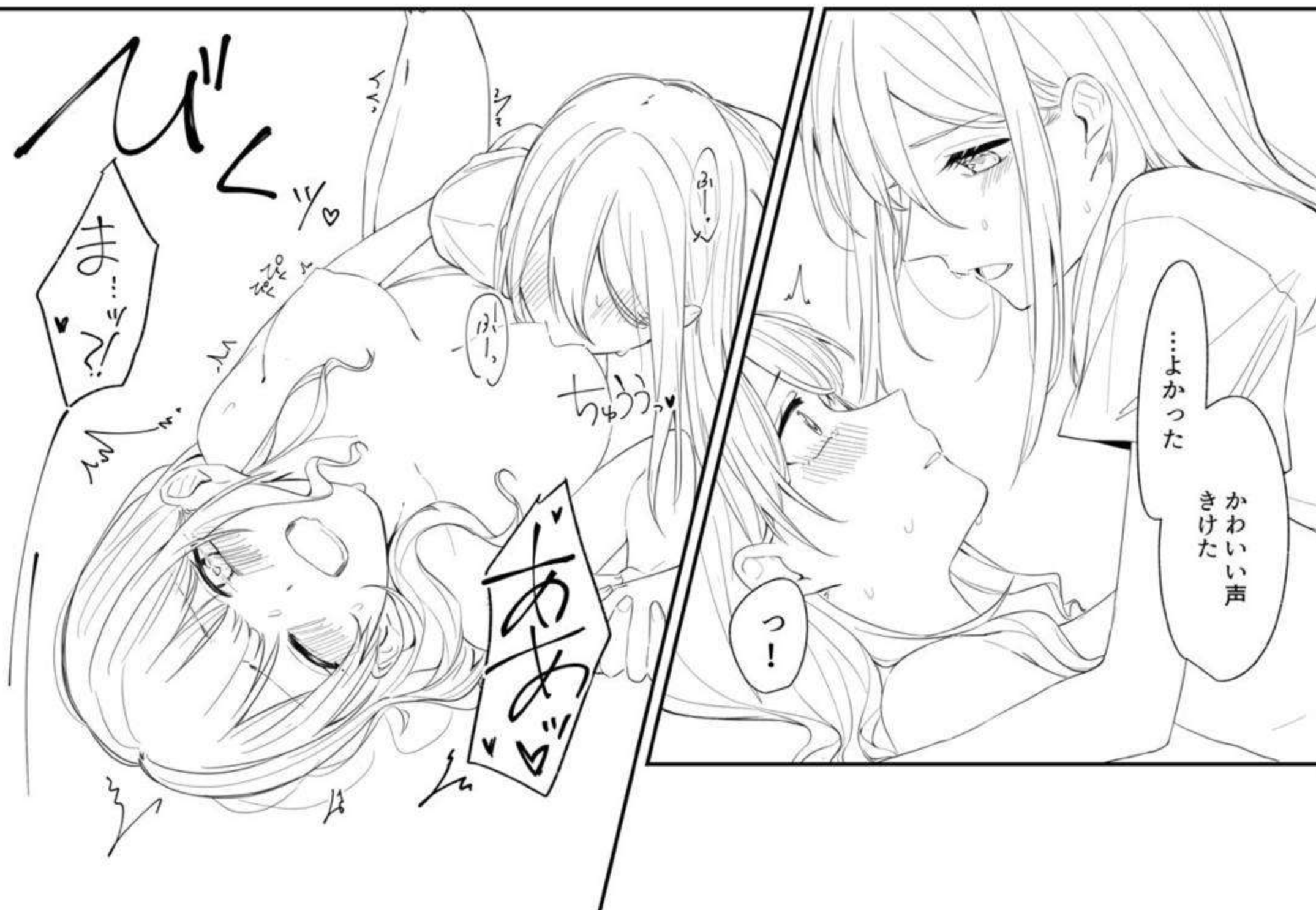
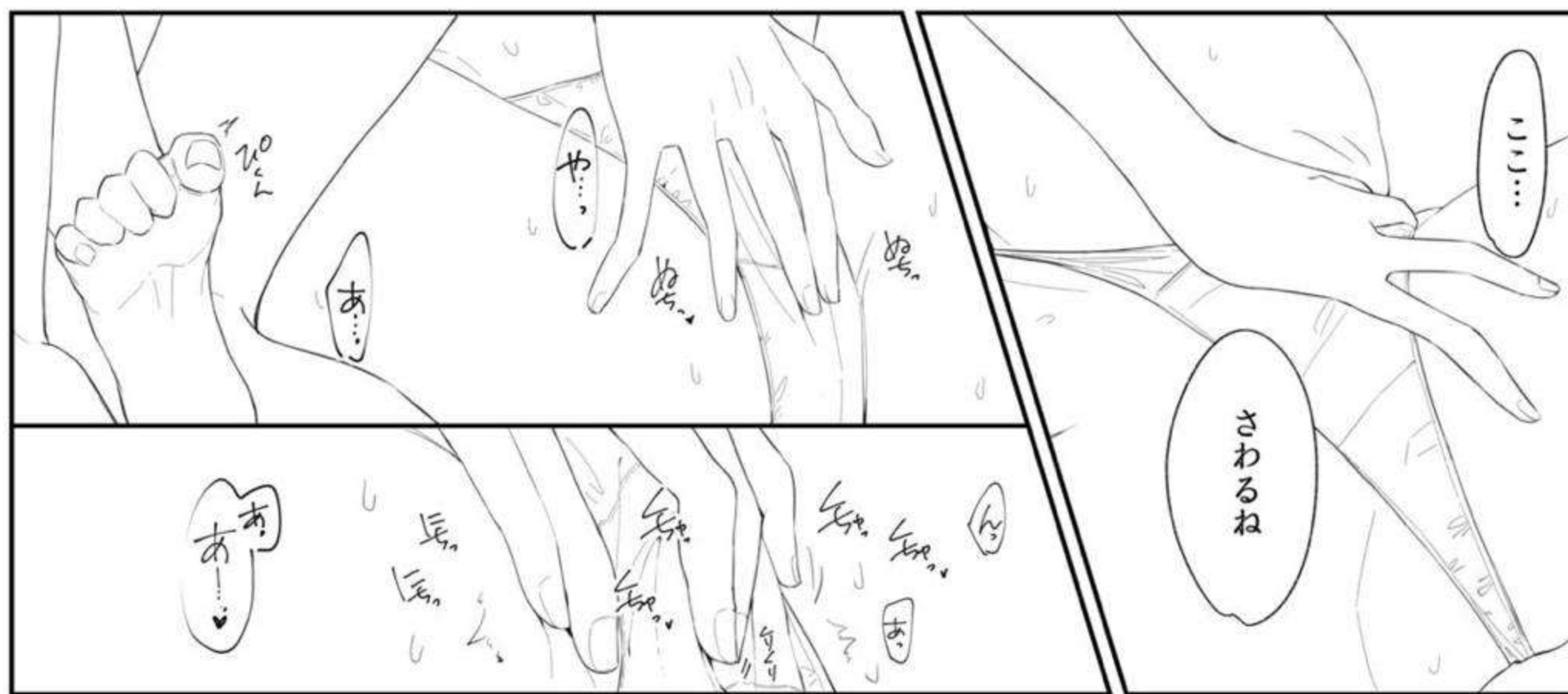














きもちよすぎて
……どうしよう



自分から
うごいちゃう……っ



なか
いれて……っ



よんちゅせん……っ

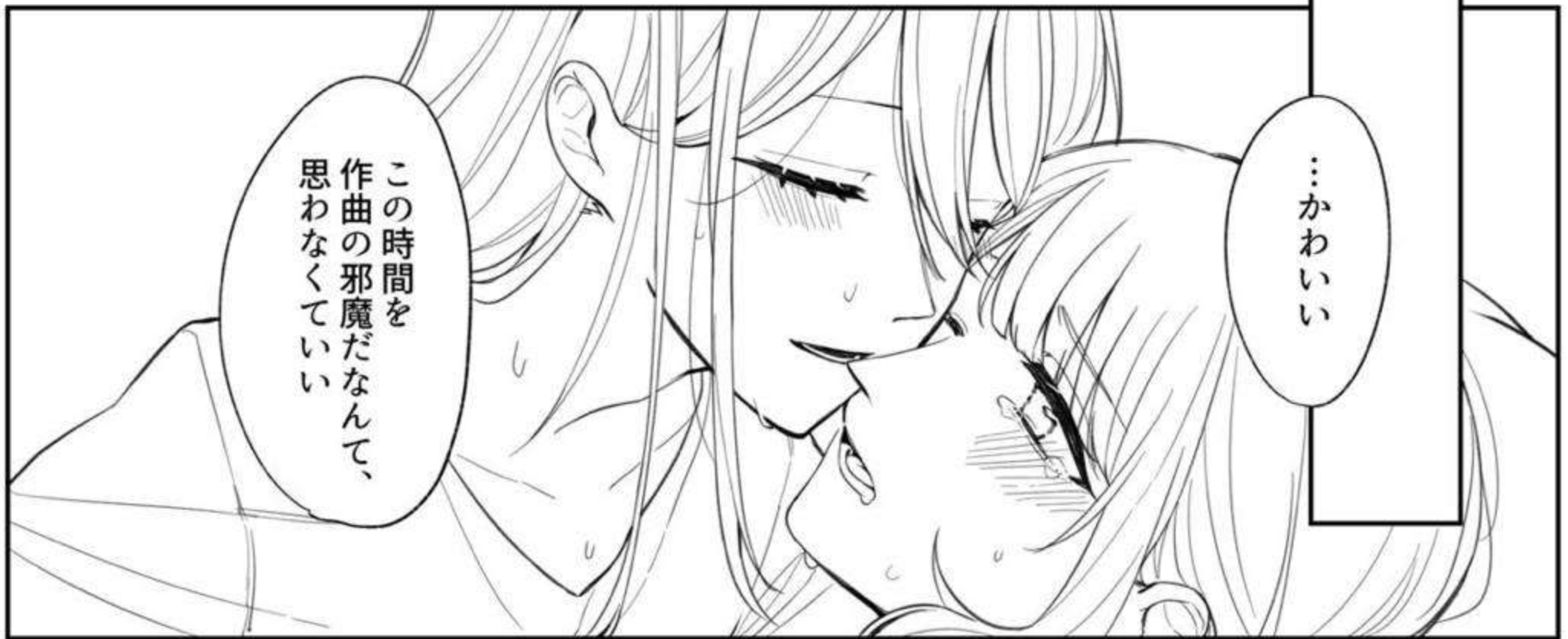


望月の









...かわいい

この時間を
作曲の邪魔だなんて、
思わなくていい



そんなこと
考えなくていい

...あつ
よいよきさ
さ...ッ

ゆる
ゆる

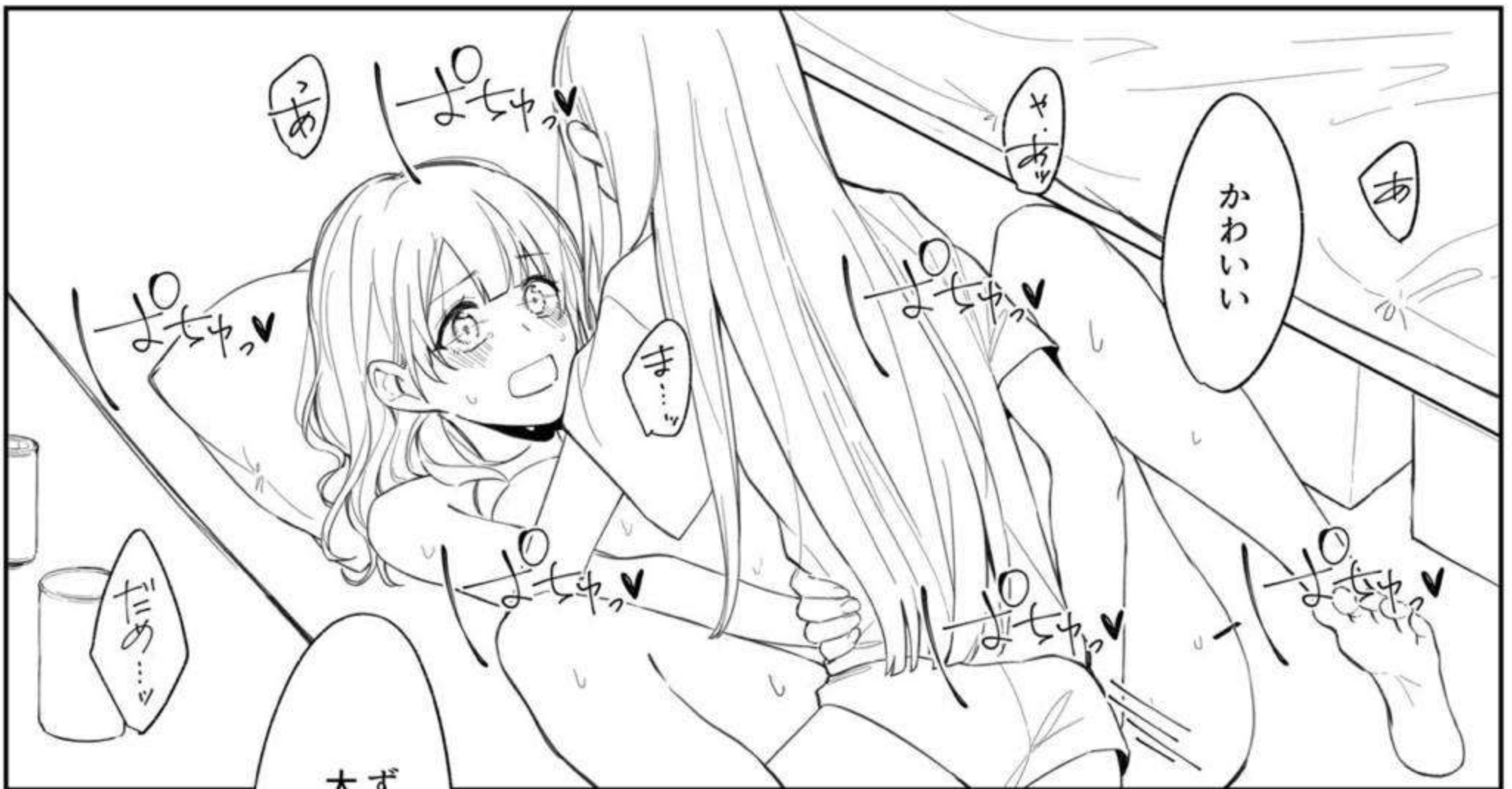
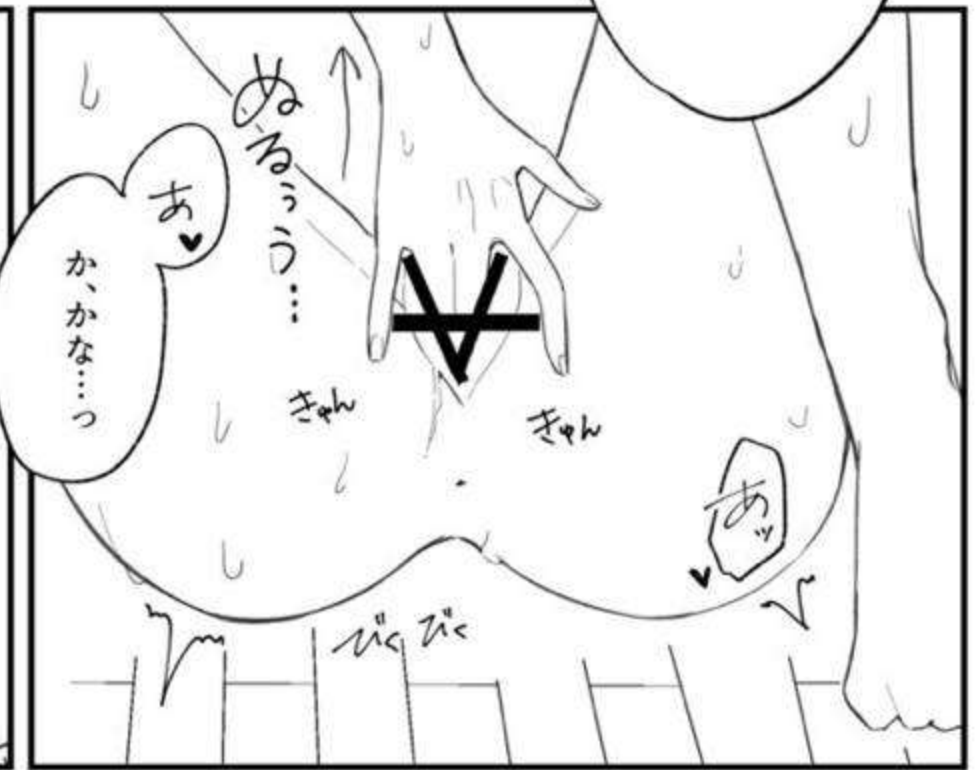
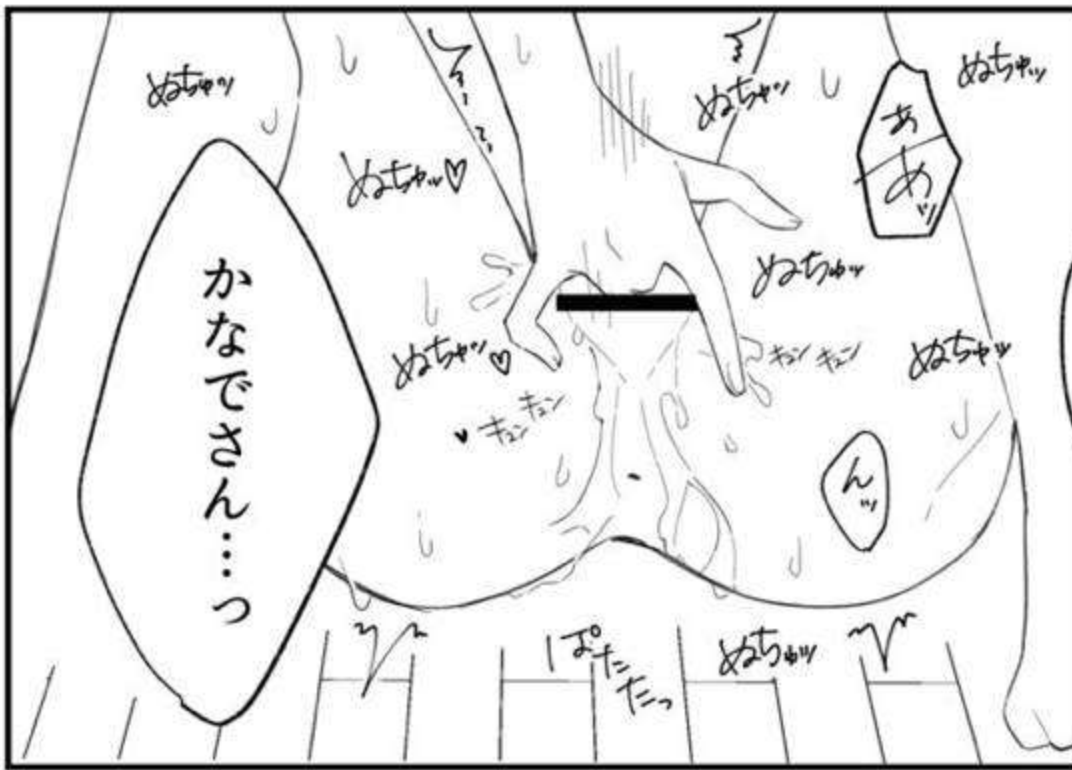


「かなで」って
呼びたいんじゃない
かな? なかった?

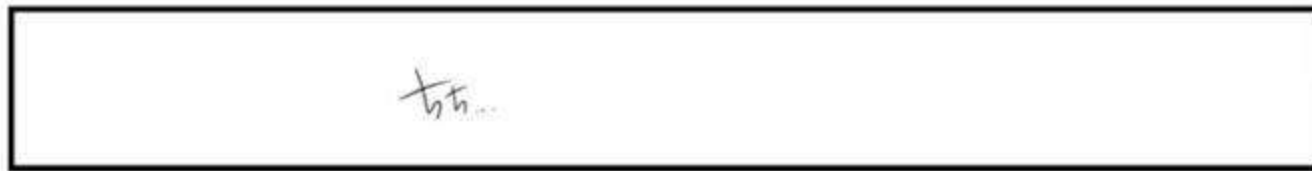
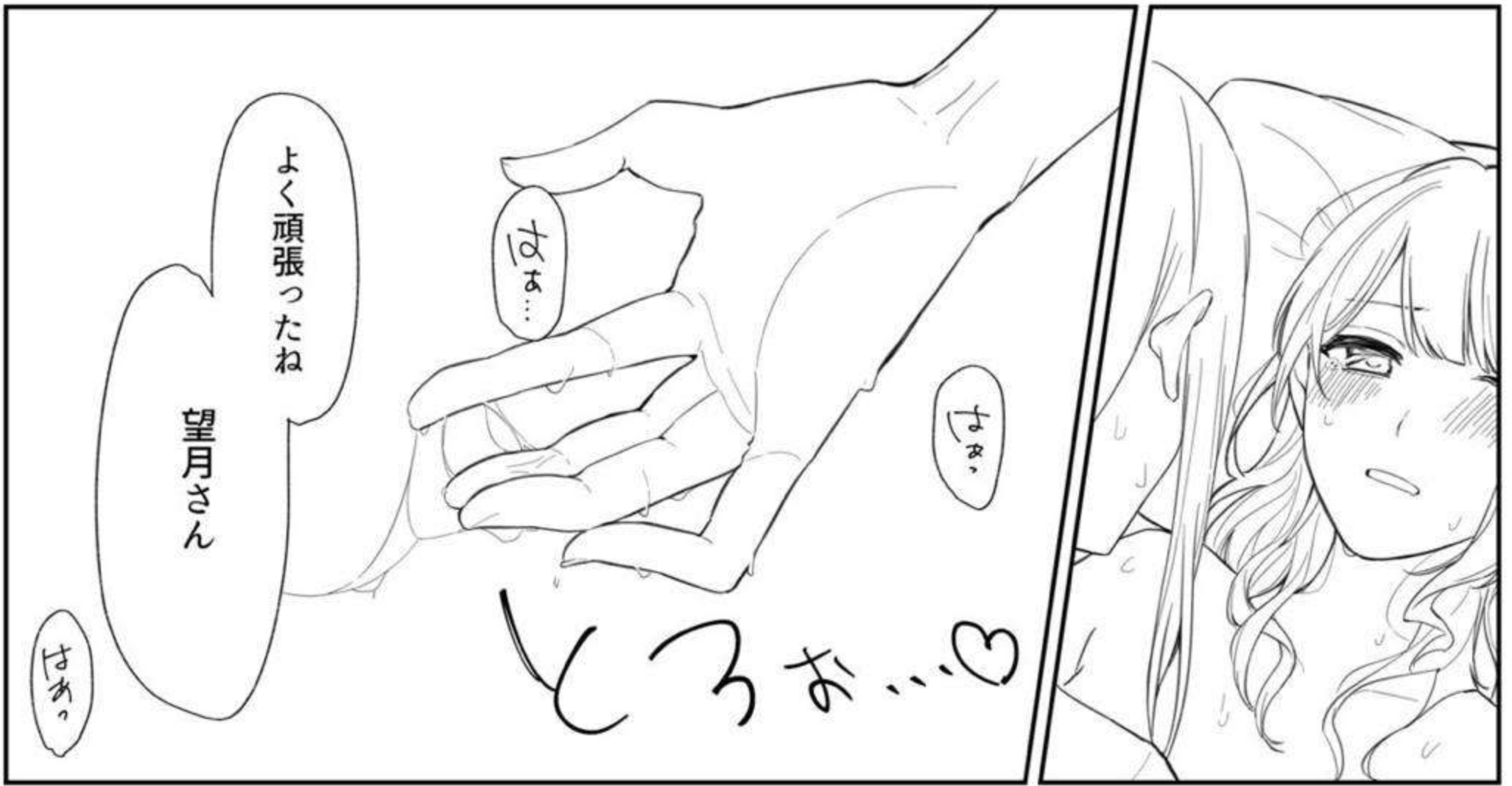
っ?!

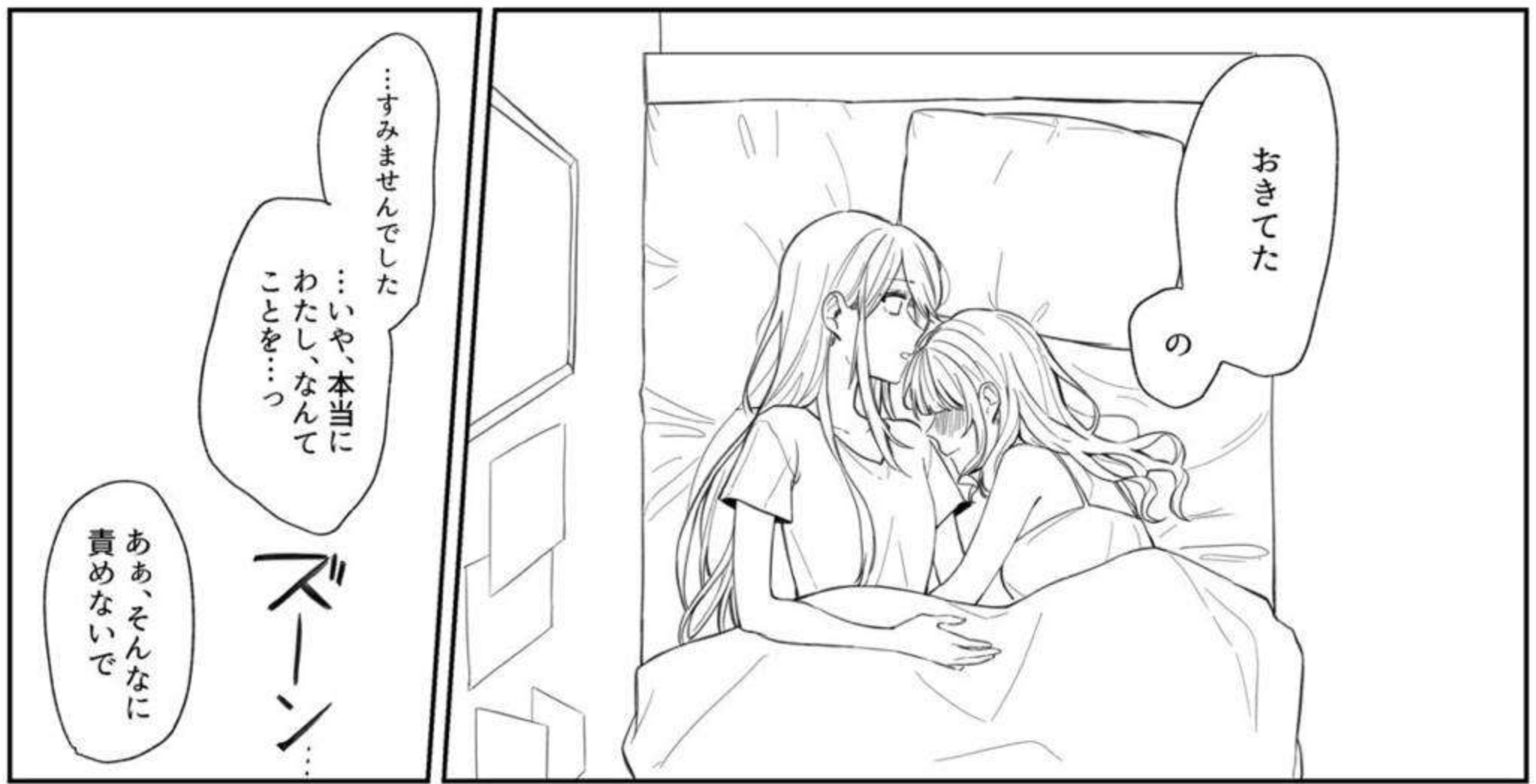
ふふ

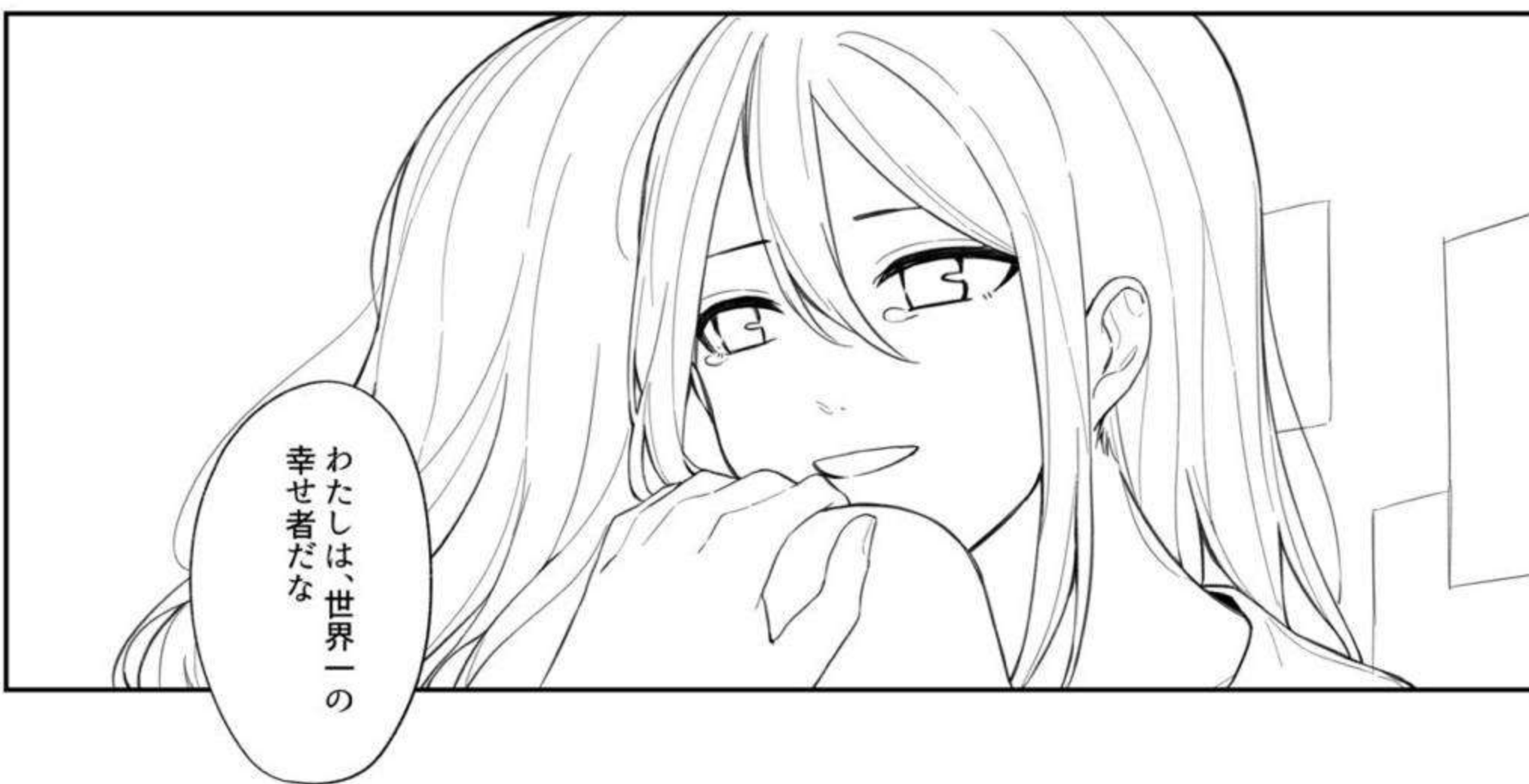
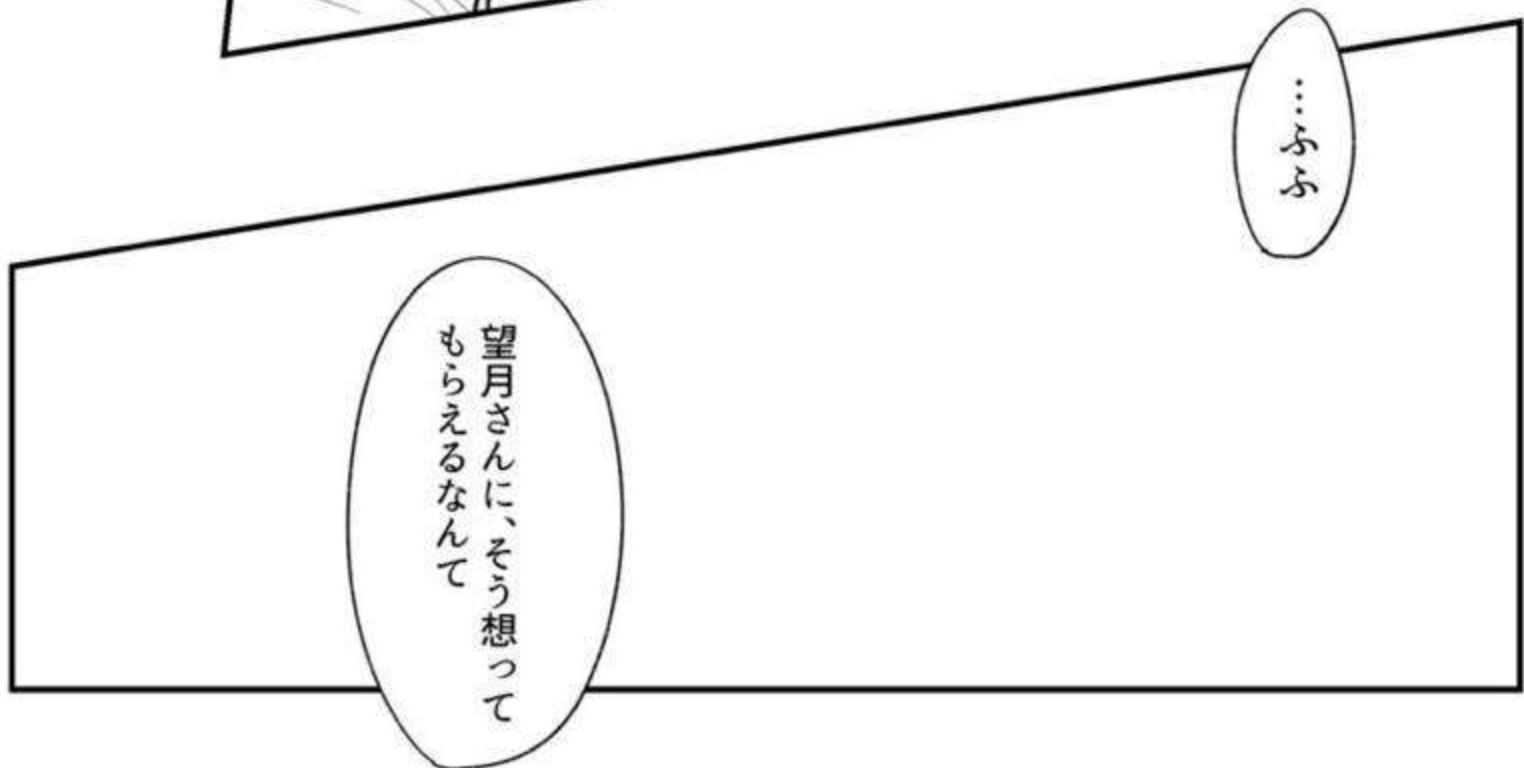
あッ
あ、いわな...っ











……嬉しい

